

「松河戸町の沿革」発行

道風地区

2020年11月3日発行

購読のお願い



松河戸遺跡保存会は、道風公顕彰活動、十五の森、地域文化の継承活動などを、戦前戦後から地域住民の方々のご支援・ご協力により行っています。

この度「松河戸の沿革誌」を作成しました。松河戸とありますが、庄内川沿線の道風地区を中心に、幅広い項目について記載されています。

他の地区の方も、参考にさせていただけるものと思います。(裏面に目次掲載)

購読支援をよろしくお願いいたします。

- 1冊 1,000円
- 購読(支援)方法 ご協力いただける方は
 - ・ ハガキか封書にて、適当な紙に①氏名、②住所、③電話番号、④沿革誌希望と書いて、松河戸公民館へ郵送ください。
 - 又は公民館のポストに直接お入れください。

〒486-0932 春日井市松河戸町1丁目13番地4 松河戸公民館

- ・ 後日、本をお持ちしますので、代金と引き換えにお渡しします。

- 連絡先 松河戸遺跡保存会会長 長谷川 浩
携帯電話 080-3657-7052

はじめに

この本の作成にあたって

目次

1 松河戸の沿革(総論)	P 1
(1)此の地の地形	P 2
(2)川沿いに稲作が発祥(縄文～弥生時代)	p 2
(3)川沿いの古墳(古墳時代)	p 4
(4)条里制による口分田での農業(飛鳥～奈良)	p 4
(5)道風が活躍した時代の国風文化(平安時代)	p 7
(6)荘園のなかでの暮らし(平安～鎌倉時代)	p 8
(7)村社会の始まり(室町時代)	p 8
(8)農民への監視(安土桃山～江戸時代)	p 9
(9)明治から昭和(戦前)へ	p12
(10)行政区画の変遷	p16
(11)戦中、戦後の様子	p18
(12)かつての美しい田園地帯	p22
(13)ムラから町へ	p24
(14)松河戸の年表	p25
2 暮らしと川	P29
(1)松河戸の川	p30
(2)水運としての利用	p31
(3)渡しと橋	p32
(4)住民による治水対策	p33
(5)行政による治水対策	p37
(6)美しい川	p42
3 暮らしと道	P45
(1)松河戸の道	p46
(2)生活道と慣習	p48
(3)耕地や外と接する道	p50
(4)松河戸の本道	p50
(5)区画整理事業	p53
(6)道、溝などの管理	p54
(7)松河戸の今日の道	p54
4 集落と地名	P57
(1)松河戸の地名	p58
(2)松河戸内の地名、名称	p59
5 民俗、習俗、信仰	P61
(1)ムラ人のお祭り	p62
(2)季節の行事	p72
(3)講	p75
(4)冠婚葬祭等	p77
6 自治組織等	P81
(1)自治会の歴史	p82
(2)自治会の役割	p83
(3)かつての島は村の最小自治組織	p84
(4)構成員としての役割	p85
(5)現在の区会の活動	p86
(6)その他の組織	p92

7 小野道風伝説	P99
(1)松河戸誕生の伝説	p100
(2)小野道風顕彰活動	p101
(3)道風の逸話	p103
(4)道風のふるさと松河の里	p106
(5)道風の業績	p106
(6)道風ゆかりの作品	p107
(7)小野氏系図・道風年譜	p114
8 十五の森の悲話	P117
(1)史跡十五の森	p118
(2)十五の森の供養と伝承	p119
(3)十五の森のおはなし	p121
9 松河戸の神社仏閣	P123
(1)白山神社	p124
(2)観音寺	p127
(3)昌福寺	p128
(4)佛法堂	p129
10 文化財、史跡、遺跡、石碑	P131
(1)松河戸にある文化財と石碑	p132
(2)道風公園にあるもの	p133
(3)観音寺にあるもの	p136
(4)その他の場所にあるもの	p138
11 松河戸遺跡保存会の活動	P139
(道風公遺跡保存会)(十五の森遺跡保存会)	
(1)道風公の顕彰活動	p140
(2)道風祭	p146
(3)野外大揮毫大会	p150
(4)県下児童生徒徒席上揮毫大会	p152
(5)道風展	p153
(6)平安朝行列初年度 第9回春日井まつり	p155
(7)小野社の移転	p157
(8)十五の森	p159
12 松河戸の人口世帯	P161
13 庄内川の探訪 春日井市の文化を育くんだ川	P165
(1)古墳、古代遺跡	p169
(2)庄内川の渡し	p179
(3)庄内川に架かる橋	p185
(4)治水と水利用	p193
(5)川沿いの、その他の名所・遺産	p201
(6)庄内川の自然を探訪(カヌーで川下り)	p209
14 松河戸地区施設地図	P223

あとがき

P225